

令和7年度

決 算 書

資料目次

	ページ
I 収支決算書	
① 事業概況の報告	1・2
② 正味財産増減計算書・正味財産増減計算書内訳表	3・4
③ 貸借対照表・貸借対照内訳表	5・6
④ 財産目録及び財務諸表に対する注記、附属明細書	7・8
II 事業報告書	
① 事業報告書	9～19
② 物品預託と払い出しの報告書	20
③ ボランティア奉仕の報告書	21

公益社団法人 熊本善意銀行

〔はじめに〕

社会経済活動が本格的な回復局面へと移行する中、県内では半導体関連産業をはじめとする成長分野への投資が引き続き進み、雇用環境の改善や地域経済の活性化に一定の成果がみられました。また、訪日外国人観光客の拡大により、観光業やサービス業を中心に消費の持ち直しが進み、地域に賑わいが戻りつつあります。

一方で、物価上昇の影響は依然として続いており、食料品やエネルギー価格の高止まりは、私たちの暮らしに大きな負担となっています。加えて、近年頻発する自然災害への備えと対応も、重要な課題となっています。とくに県内では、熊本地震や令和2年7月豪雨、令和7年8月の記録的豪雨の被災地復興、被災者の生活再建や地域コミュニティの再生に向けた継続的な支援が求められています。

このような状況の中、熊本善意銀行には令和7年度も県内外の多くの方から善意による寄付金や物品が寄せられました。これらの善意は、障がい者や高齢者、ひとり親家庭など、支援を必要とする方々を支える福祉団体や活動へと届けられ、地域福祉の向上に大きく寄与することができました。

熊本善意銀行は、昭和38年3月の設立以来、県民の皆様からお預かりした善意を、支援を必要とする方々へ確実に届ける「善意の架け橋」として活動を続けてまいりました。これもひとえに、会員の皆様をはじめ、預託者やボランティアの皆様の長年にわたるご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

社会課題が複雑化・多様化する中であっても、未来を担う子どもたちをはじめ、郷土熊本に暮らすすべての人々が安心して生活できる地域づくりに貢献してまいりたいと考えております。今後とも、皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

〔事業概況の報告〕

令和7年度の収支は、正会員の会費収入は前期と同じ16,200千円でした。受取寄付金は預託者数と新規預託者数が前期に比べて少なかったことから、前期比93.7%の6,077千円(前期6,484千円)でした。このため全体の経常収益は前期比98.4%の22,331千円(前期22,699千円)で、369千円減少しました。費用面では支払助成金などが減少したため、全体の経常費用は前期比93.7%の23,118千円(前期24,682千円)となり、1,564千円減少しました。その結果、全体の当期経常増減額は▲787千円(前期▲1,982千円)となりました。

「財務3基準」については、①収支相償は公益目的事業会計の当期経常増減額が▲6,362千円となり、事業費が収入を超えている②公益目的事業比率は全体の経常費用23,118千円のうち、公益目的事業費が20,549千円で全体の費用の88.9%③遊休財産保有制限は、遊休財産が20,181千円で公益目的事業費20,549千円を下回っている一ことからいずれも基準を満たしております。

会計処理は、公益法人会計基準で処理しました。正会員の会費収入は公益目的事業会計と法人会計に折半、管理関係費用は分配基準に従い同様に配分しました。

本年度に行った公益目的事業等は次の通りです。

《公益目的事業会計》

公益目的事業会計は県民をはじめとした多くの方々から寄せられた「善意の預託」に加えて、正会員の会費収入の50%を受け入れました。また、事業費は管理関係費用の83%を受け入れました。

以下、一般正味財産増減の状況について報告します。

経常収益は受取寄付金に受取会費、雑収益を加え14,187千円（前期14,587千円：前期比97.3%）となりました。経常費用は事業費と同額で20,549千円（前期22,084千円：前期比93.1%）、当期経常増減額は▲6,362千円（前期▲7,496千円）でした。

公益目的事業は、従来の「小・中学校への車いす贈呈」「100歳到達者への記念品贈呈」、県内のボランティア9団体への「地域ボランティア表彰」「火災被災者への見舞金」などを行いました。このほか「ひとり親家庭の小学校入学祝い」「肢体不自由児の入学祝い」「施設児童や交通遺児の進学・卒業祝い」など児童・生徒に記念品を贈呈しました。

また、申請を受けて、「県子ども食堂ネットワーク」「ひのくにスマイルプロジェクト」「県地域こども食堂支援センターTSUDOU・NET」など物価高で利用者が増えている子ども地域食堂の活動支援、ひとり親家庭の子どもたちを支援している「県ひとり親家庭福祉協議会」、障がい者作業所を支援する「きょうされん熊本支部」、孤立孤独対策の居場所づくり活動に取り組む「生きづらさカフェ」、児童養護施設や里親家庭を巣立つ若者のサポートに取り組む「NPO法人ブリッジフォースマイル」「NPO法人トナリピト」、「熊本脊髄小脳変性症・多系統萎縮症(SCD・MSA)友の会設立20周年記念行事」、「第38回九州地区盲学校音楽大会熊本大会」などに対して助成を行いました。

《法人会計》

法人会計は、会員の皆様からの会費収入で支えられております。前述の通り、会費収入の50%と受取利息が収入となり、経常収益は8,144千円（前期8,112千円：前期比100.4%）でした。一方、費用面では全体の管理関係費用の17%が管理費となり、経常費用は2,569千円（前期2,598千円：前期比98.9%）でした。当期経常増減額は5,575千円（前期5,514千円：前期比101.1%）となりました。

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	16,199,835	16,199,670	165
正会員受取会費	16,199,835	16,199,670	165
受取寄付金	6,077,283	6,484,473	-407,190
受取寄付金	6,077,283	6,484,473	-407,190
為替差益	0	0	0
雑収益	53,417	15,020	38,397
受取利息	53,417	15,020	38,397
経常収益計	22,330,535	22,699,163	-368,628
(2) 経常費用			
事業費	20,549,018	22,083,702	-1,534,684
役員報酬	298,800	298,800	0
給料手当	4,780,800	4,780,800	0
臨時雇用賃金	849,129	816,886	32,243
福利厚生費	211,614	221,622	-10,008
旅費交通費	340,117	372,157	-32,040
通信運搬費	500,413	561,035	-60,622
消耗品費	500,703	804,628	-303,925
印刷製本費	162,333	84,484	77,849
広告宣伝費	1,459,974	1,554,926	-94,952
賃借料	921,396	921,396	0
会報発行費	496,672	496,672	0
支払助成金	5,542,050	6,371,968	-829,918
チケット購入費	100,000	110,000	-10,000
記念品購入費	2,290,065	2,419,386	-129,321
新聞代・送料	346,500	302,820	43,680
車いす購入費	1,135,000	908,000	227,000
毛布購入費	0	371,844	-371,844
減価償却費	609,042	671,558	-62,516
為替差損	0	0	0
雑費	4,410	14,720	-10,310
管理費	2,568,539	2,597,882	-29,343
役員報酬	61,200	61,200	0
給料手当	979,200	979,200	0
臨時雇用賃金	173,921	167,314	6,607
福利厚生費	43,342	45,391	-2,049
旅費交通費	69,663	76,225	-6,562
通信運搬費	102,495	114,912	-12,417
消耗品費	102,554	89,440	13,114
印刷製本費	28,517	10,996	17,521
広告宣伝費	299,031	318,479	-19,448
賃借料	188,724	188,724	0
会報発行費	101,728	101,728	0
減価償却費	124,742	138,038	-13,296
為替差損	0	0	0
雑費	293,422	306,235	-12,813
経常費用計	23,117,557	24,681,584	-1,564,027
当期経常増減額	-787,022	-1,982,421	1,195,399
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-787,022	-1,982,421	1,195,399
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-787,022	-1,982,421	1,195,399
一般正味財産増減額	-787,022	-1,982,421	1,195,399
一般正味財産期首残高	21,564,075	23,546,496	-1,982,421
一般正味財産期末残高	20,777,053	21,564,075	-787,022
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	20,777,053	21,564,075	-787,022

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	総合計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取会費	8,099,918	8,099,917	16,199,835	0	16,199,835
正会員受取会費	8,099,918	8,099,917	16,199,835	0	16,199,835
受取寄付金	6,077,283	0	6,077,283	0	6,077,283
受取寄付金	6,077,283	0	6,077,283	0	6,077,283
為替差益	0	0	0	0	0
雑収益	9,747	43,670	53,417	0	53,417
受取利息	9,747	43,670	53,417	0	53,417
経常収益計	14,186,948	8,143,587	22,330,535	0	22,330,535
(2) 経常費用					
事業費	20,549,018	0	20,549,018	0	20,549,018
役員報酬	298,800	0	298,800	0	298,800
給料手当	4,780,800	0	4,780,800	0	4,780,800
臨時雇用賃金	849,129	0	849,129	0	849,129
福利厚生費	211,614	0	211,614	0	211,614
旅費交通費	340,117	0	340,117	0	340,117
通信運搬費	500,413	0	500,413	0	500,413
消耗品費	500,703	0	500,703	0	500,703
印刷製本費	162,333	0	162,333	0	162,333
広告宣伝費	1,459,974	0	1,459,974	0	1,459,974
賃借料	921,396	0	921,396	0	921,396
会報発行費	496,672	0	496,672	0	496,672
支払助成金	5,542,050	0	5,542,050	0	5,542,050
障がい者福祉	926,110	0	926,110	0	926,110
児童福祉	2,473,940	0	2,473,940	0	2,473,940
災害見舞助成	130,000	0	130,000	0	130,000
各種団体助成	2,012,000	0	2,012,000	0	2,012,000
チケット購入費	100,000	0	100,000	0	100,000
記念品購入費	2,290,065	0	2,290,065	0	2,290,065
新聞代・送料	346,500	0	346,500	0	346,500
車いす購入費	1,135,000	0	1,135,000	0	1,135,000
減価償却費	609,042	0	609,042	0	609,042
為替差損	0	0	0	0	0
雑費	4,410	0	4,410	0	4,410
管理費	0	2,568,539	2,568,539	0	2,568,539
役員報酬	0	61,200	61,200	0	61,200
給料手当	0	979,200	979,200	0	979,200
臨時雇用賃金	0	173,921	173,921	0	173,921
福利厚生費	0	43,342	43,342	0	43,342
旅費交通費	0	69,663	69,663	0	69,663
通信運搬費	0	102,495	102,495	0	102,495
消耗品費	0	102,554	102,554	0	102,554
印刷製本費	0	28,517	28,517	0	28,517
広告宣伝費	0	299,031	299,031	0	299,031
賃借料	0	188,724	188,724	0	188,724
会報発行費	0	101,728	101,728	0	101,728
減価償却費	0	124,742	124,742	0	124,742
為替差損	0	0	0	0	0
雑費	0	293,422	293,422	0	293,422
経常費用計	20,549,018	2,568,539	23,117,557	0	23,117,557
当期経常増減額	-6,362,070	5,575,048	-787,022	0	-787,022
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-6,362,070	5,575,048	-787,022	0	-787,022
他会計振替額	6,518,133	-6,518,133	0	0	0
当期一般正味財産増減額	156,063	-943,085	-787,022	0	-787,022
一般正味財産増減額	156,063	-943,085	-787,022	0	-787,022
一般正味財産期首残高	-5,320,473	26,884,548	21,564,075	0	21,564,075
一般正味財産期末残高	-5,164,410	25,941,463	20,777,053	0	20,777,053
II 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	-5,164,410	25,941,463	20,777,053	0	20,777,053

貸借対照表

令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,433,702	20,322,305	111,397
流動資産合計	20,433,702	20,322,305	111,397
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1	1	0
工具器具備品	61,885	261,267	-199,382
ソフトウェア	534,402	1,068,804	-534,402
その他の固定資産合計	596,288	1,330,072	-733,784
固定資産合計	596,288	1,330,072	-733,784
資産合計	21,029,990	21,652,377	-622,387
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	219,799	54,450	165,349
預り金	12,138	12,852	-714
未払法人税等	21,000	21,000	0
流動負債合計	252,937	88,302	164,635
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	252,937	88,302	164,635
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	20,777,053	21,564,075	-787,022
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	20,777,053	21,564,075	-787,022
負債及び正味財産合計	21,029,990	21,652,377	-622,387

貸借対照表内訳表
令和8年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	総合計	内部取引等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	62,896	20,370,806	20,433,702	0	20,433,702
未収金	0	5,551,722	5,551,722	-5,551,722	0
流動資産合計	62,896	25,922,528	25,985,424	-5,551,722	20,433,702
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
(2) 特定資産					
(3) その他固定資産					
建物付属設備	0	1	1	0	1
工具器具備品	51,363	10,522	61,885	0	61,885
ソフトウェア	443,553	90,849	534,402	0	534,402
その他の固定資産合計	494,916	101,372	596,288	0	596,288
固定資産合計	494,916	101,372	596,288	0	596,288
資産合計	557,812	26,023,900	26,581,712	-5,551,722	21,029,990
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	5,722,222	49,299	5,771,521	-5,551,722	219,799
預り金	0	12,138	12,138	0	12,138
未払法人税等	0	21,000	21,000	0	21,000
流動負債合計	5,722,222	82,437	5,804,659	-5,551,722	252,937
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	5,722,222	82,437	5,804,659	-5,551,722	252,937
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	0	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	0	0
2. 一般正味財産					
一般正味財産	-5,164,410	25,941,463	20,777,053	0	20,777,053
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	0	0
正味財産合計	-5,164,410	25,941,463	20,777,053	0	20,777,053
負債及び正味財産合計	557,812	26,023,900	26,581,712	-5,551,722	21,029,990

※内部取引等消去相当額は令和8年度正味財産計算書内訳表において他会計振替し精算する

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金 (公益)	25,370
			運転資金 (法人)	97,653
	普通預金	肥後銀行 水道町支店	運転資金 (公益)	27,037
		肥後銀行 水道町支店	運転資金 (法人)	7,732,467
		熊本銀行 下通支店	運転資金 (公益)	2,301
		熊本銀行 下通支店	運転資金 (法人)	12,540,686
		郵便振替	運転資金 (公益)	983
		肥後銀行 水道町支店	運転資金 (公益) 募金箱口座	7,205
流動資産合計				20,433,702
(固定資産)				
基本財産				0
特定資産				0
その他 固定資産	建物付属設備	当行	帳簿等保管 (法人会計)	1
	工具器具備品①	当行	サーバ (公益目的保有財産)	51,363
			サーバ (法人会計)	10,520
	工具器具備品②	当行	PC3台 (公益目的保有財産)	0
			PC3台 (法人会計)	2
	ソフトウェア	当行	会計システム (公益目的保有財産)	443,553
			会計システム (法人会計)	90,849
固定資産合計				596,288
資産合計				21,029,990
(流動負債)				
	未払金		通信運搬費等	219,799
	預り金		源泉所得税	12,138
	未払法人税		法人県民税	21,000
流動負債合計				252,937
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				252,937
正味財産				20,777,053

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産は定率法、無形固定資産は定額法。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

該当なし。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当なし。

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	1,449,000	1,448,999	1
工具器具備品 (PC)	1,055,587	1,055,586	1
工具器具備品 (サーバ)	572,990	511,107	61,883
工具器具備品 (PC)	1,100,000	1,099,999	1
ソフトウェア (会計システム)	2,672,010	2,137,608	534,402
合計	6,849,587	6,253,299	596,288

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

該当なし。

令和7年度事業報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

熊本善意銀行では地域社会や福祉の活力を取り戻すため、令和7年度も県内の社会福祉関係の催事や取り組みを支援しました。さらに公益社団法人としての自覚を再認識し、地域に根差した社会福祉事業を遂行しました。

令和7年度の中核事業は以下の通りです。

- (1) 障がい者や児童福祉、災害見舞助成、各種団体への助成
- (2) 百歳を迎えたお年寄りのお祝い、施設児童や交通遺児の進学・卒業祝い、小中学校への車いす寄贈などの物品助成
- (3) 登録ボランティア団体の活動の社会福祉施設などへの橋渡し

管理・運営面では、可能な限り経費支出の抑制に努め、広報面では事業の活発化と公平性を保つため、新聞やラジオのほかホームページを充実させ、啓発活動に力を入れました。また、ポスターやリーフレットの配布を通じて当行の公益法人としての活動や業務の内容を広く周知することができました。

1、[公益目的事業]

地域社会が直面する問題の改善を目的として、事業を行う団体・個人に金銭助成や物品支援を行いました。

「事業内容」	「備考」
金銭助成	
① 障がい者福祉助成：公1事業	助成12件
▼「生の芸術 Art Brut 展覧会」に助成 【申請者】 アール・ブリュット パートナーズ熊本 【期 日】 令和7年6月～同8年1月 【場 所】 県立美術館や県内の移動美術館 障がいのある作家らの創造性あふれる作品の発表の場。作品への共感と障がい観の改革、芸術を通して障がいのある人もない人も共に生きる社会づくりを目指しました。県立美術館での「生の芸術Art Brut 展覧会」や連携企画「アール・ブリュット移動美術館」などを開催。講演会や作家育成にも取り組みました。	前期より3件減
▼「第48回くまもとダウン症協会夏季療育訓練」に助成 【申請者】 くまもとダウン症協会 【期 日】 令和7年8月15日～17日 【場 所】 阿蘇プラザホテル ダウン症児・者が各年齢に応じて日常実施している早期療育や学校での教育を基盤とし、雄大な自然の中での集団生活を通して社会性を養い、身体諸機能の働きを促進することを目的に開催しました。	

▼令和7年度「第38回九州地区盲学校音楽大会熊本大会」に助成

【申請者】 熊本県立盲学校

【期 日】 令和7年11月6日、7日

【場 所】 くまもと森都心プラザ 「プラザホール」

盲学校音楽教育の振興を図り、日常の音楽教育の発表の場をつくること、また、九州・沖縄地区盲学校の児童生徒の交流を図ることを目的に、令和7年度第38回九州地区盲学校音楽大会熊本大会を開催しました。各県から11校が出場し大変有意義な大会となりました。

▼「オハイエくまもと第16回とっておきの音楽祭」に助成

【申請者】 NPO法人オハイエくまもと

【期 日】 令和7年11月9日

【場 所】 花畑広場、新市街、熊本市現代美術館、城彩苑、その他

障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しむ場を提供し、音楽の力で心のバリアフリーを目指しました。より多くの人たちとふれあうために、会場は市街地の屋外とし、当日は市内5カ所でそれぞれの参加団体、個人が歌、踊り、ダンスを披露しました。

▼「第8回 障がい児者、家族の作文発表会・作文集作成」に助成

【申請者】 熊本県障害児・者親の会連合

【期 日】 令和7年9月12日（応募締め切り）、発表会11月15日

障がい児・者への理解と啓発を目的に、また社会への共感を得るため、障がい者本人、兄弟、両親から作文を募集。テーマは「ありがとう」。応募作すべてを掲載した文集を作成し、県内の特別支援学校、市町村の教育委員会などに配布しました。作文発表会を熊本県総合福祉センターで開催しました。

▼「第11回 肢体不自由児ふれあい写真展」に助成（共催）

【申請者】 熊本県肢体不自由児協会

【期 日】 募集：令和7年10月1日～31日

巡回展示：令和7年12月1日～同8年2月20日

【場 所】 特別支援学校や県総合福祉センターなどで展示

県内の肢体不自由児を対象にデジタル写真を募集し、肢体不自由児の文化活動を促進すると同時に、社会の理解と啓発を促すことを目的に実施しました。入賞作品は17点。特別支援学校や県総合福祉センター、希望する肢体不自由学級設置小中学校などでも巡回展示会を行いました。

▼令和7年度「ふれあい移動動物園」に助成（後援）

【申請者】 熊本県肢体不自由児協会

【期 日】 令和7年11月4日

【場 所】 熊本県こども総合療育センター

南阿蘇ふれあい動物園から小動物（12種、約140頭）を連れてきてもらい、子どもたちが動物と触れ合う「ふれあい移動動物園」を設営。日

<p>頃、様々な体験活動が制約されている肢体不自由児に、動物とふれあい、感動や喜びを感じてもらおう機会を提供しました。</p>	
<p>▼「『熊本SCD・MSA友の会』設立20周年記念行事」に助成</p> <p>【申請者】 熊本脊髄小脳変性症・多系統萎縮症(SCD・MSA)友の会</p> <p>【期 日】 令和7年11月23日</p> <p>【場 所】 九州学院高等学校 3号館多目的ホール</p> <p>熊本SCD・MSA友の会は、患者と家族により支援団体として発足し、本年で設立20周年を迎えます。これらの疾患は有効な治療法が確立されていない希少疾患であり、患者や家族は将来への不安や生活上の困難を抱えながら日々を過ごしています。本記念行事では、こうした背景のもと、これまでの活動を振り返るとともに、正確な情報提供や医療相談を通じて患者やその家族を支援していくと同時に、地域社会と連携した支援体制の強化を目的として開催しました。</p>	
<p>▼「第33回クリスマス交流会」に助成</p> <p>【申請者】 熊本県重症心身障害児(者)を守る会</p> <p>【期 日】 令和7年12月6日</p> <p>【場 所】 くまもと江津湖療育医療センター地域交流スペース</p> <p>重症心身障害児(者)と地域との交流や会員同士の親睦を図るため、「クリスマス交流会」を開催。今年も食事会やお楽しみ抽選会のほか、音楽療法士による生演奏や熊本学園大学の学生ボランティアとのふれあいを通して、子どもたちに楽しいひと時を過ごしてもらいました。</p>	
<p>▼「第50回くまもとダウン症協会クリスマス会」に助成</p> <p>【申請者】 くまもとダウン症協会</p> <p>【期 日】 令和7年12月14日</p> <p>【場 所】 九州ルーテル学院大学体育館</p> <p>クリスマスという季節行事を通じて、ダウン症の子供たちの成長を発表し合うとともに、保護者間の親睦を深めました。また、ボランティア学生と楽しく交流し、子供たちの心のケアにつなげることができました。</p>	
<p>▼「障害のある方の仕事づくり販売・なかま芸術祭」に助成</p> <p>【申請者】 きょうされん熊本支部</p> <p>【期 日】 令和8年3月5日</p> <p>【場 所】 びぶれす広場</p> <p>障害のある人たちの絵画や作った物を展示して障害やその特性への理解促進につなげ、多様性を認め合う社会づくりに寄与する事を目的として開催。物価高で苦しむ障害者の工賃確保のため、福祉事業所の商品販売も行いました。</p>	
<p>▼「県内肢体不自由児への小学校入学祝として文房具セット」を助成</p> <p>【申請者】 熊本県肢体不自由児協会</p>	

<p>【期 日】 令和8年3月</p> <p>【場 所】 特別支援学校及び小中学校の特別支援学級</p> <p>令和8年度に特別支援学校小学部1年及び市町村の小中学校特別支援学級に入学する肢体不自由児への入学祝いとして、文房具セットを提供しました。</p>	
<p>② 児童福祉助成：公1事業</p>	<p>助成8件</p>
<p>▼「令和7年度グローバルジュニアドリーム事業」に助成</p> <p>【申請者】 熊本県青少年育成県民会議</p> <p>【期 日】 令和7年7月30日～8月3日、4泊5日</p> <p>【場 所】 台湾（高雄市、新竹市）</p> <p>未来の熊本を担う肥後っ子（小学6年生から中学生）に、「夢」についての講話や異年齢集団による海外派遣及び交流活動を通して、自分の夢と可能性を発見する機会を与えるとともに、世界の中の日本・郷土熊本に誇りを持ち、グローバル社会に視野を向けた子供の育成を図ることを目的としました。航空運賃の一部、海外旅行障害保険代やパスポート申請料などの参加費は、個人負担となっており、就学援助対象者及び児童養護施設入所者5人分の参加費の一部を助成しました。この事業への児童・生徒の参加者は合計25人でした。</p>	<p>前期より1件減</p>
<p>▼「県下15児童養護施設の夏季行事」に助成</p> <p>【申請者】 熊本県養護協議会</p> <p>【期 日】 令和7年度の夏休み期間中</p> <p>美しい自然の懐にいだかれて、自由な楽しい、規律ある共同生活を営み、児童相互の協力と自主的活動を通じて情操を豊かにし、想像力の涵養並びに体力の向上を図ることを目的に実施しました。</p>	
<p>▼「非行少年の改善更生・自立復帰のための援助活動」に助成</p> <p>【申請者】 熊本少年友の会</p> <p>【期 日】 令和7年度内</p> <p>【配布先】 家庭裁判所・少年鑑別所、補導委託先など</p> <p>非行少年の改善更生・社会復帰のため善意の奉仕・援助活動を行う。①補導少年に委託先での日用品等の贈呈②少年鑑別所入所中の一部少年への援助③家庭裁判所の要請に基づく少年・保護者への援助④奉仕作業に参加する少年・学生ボランティアに対する必要な経費などに助成しました。</p>	
<p>▼「親子で楽しむ・学ぶ・癒しの時間」に助成</p> <p>【申請者】 熊本市母子寡婦福祉連合会</p> <p>【期 日】 令和7年12月20日</p> <p>【場 所】 フードパル熊本 食品交流会館多目的ホール</p> <p>物価高騰により家計が圧迫され、親子での外出や余暇活動が制限されがちなひとり親家庭を対象に、安心して参加できる地域密着型のミニフェス</p>	

タを開催。当日は、木のおもちゃを使った親子遊びの場、生活に役立つ投資セミナー、心身を癒すリラクゼーション体験、そして当事者が出店するフリーマーケットなど、多彩な企画を用意しました。

▼「令和7年度ひとり親家庭男子新入学児童へのランドセル」助成

【申請者】 熊本県ひとり親家庭福祉協議会

【期 日】 令和8年1月18日

【場 所】 嘉島町民会館ホール

県内の同会会員家庭の小学校新入学児童のうち、今年も男子児童50人にランドセルを助成しました。女子児童については、他団体からランドセルの寄贈を受けています。

▼「ひとり親家庭の新入学児童への学用品助成」に助成

【申請者】 熊本県ひとり親家庭福祉協議会

【期 日】 令和8年1月18日

【場 所】 嘉島町民会館ホール

物価高で経済的な影響を受けているひとり親家庭（母子寡婦及び父子）や交通遺児の新入学児童180人にお祝いの文房具セットを贈りました。

▼交通遺児・施設児童中学卒業祝いを贈呈（物品助成）

高校・専門学校進学や中学卒業のお祝いとして、腕時計46個（男子24人、女子20人、不明2人）を令和8年2月に贈呈しました。

▼「親と子のレクリエーション」に助成

【申請者】 熊本県ひとり親家庭福祉協議会

【期 日】 令和7年4月～同8年3月

【場 所】 20市郡の各会場

「楽しい仲間づくり」「新しい仲間づくり」「親と子のふれあい」を目的に、県内で親子の集いやクリスマス会、清掃活動などを実施。父子家庭や交通遺児の親子にも参加を呼び掛けて交流を深め、子どもの健全育成を図りました。

③ 災害見舞い金：公1事業

▼火災見舞い13件に見舞金や毛布

前期22件

④ 各種団体の助成：公1事業

助成9件

▼地域ボランティア9団体へ表彰状と助成金（前期より6団体増）

前期より1件減

No.	団体名	住所	代表者名
1	ほほえみの会	菊池郡菊陽町	西田眞志子
2	八社宮を守る会	宇土市下網田町	園田建三
3	百華	山鹿市山鹿	豊田真紀
4	こどもキッチンブルービー	熊本市川尻	松枝清美

5	レビューチーム風	熊本市尾ノ上	嶽村博子
6	福祉ネット城南☆みなハピ	熊本市城南町	田代香苗
7	朗読・声音会（ことねかい）	人吉市北泉田町	本多絹子
8	たかひらだい みまもりたい	熊本市高平	小柳高子
9	ひめゆりの里の会	阿蘇郡高森町	甲斐登美子

▼「児童養護施設退所者などの相談窓口・居場所スペース『おとなりさん』の食糧支援プロジェクト『おとなり便』」に助成

【申請者】 認定NPO法人トナリビト

【期 日】 令和7年5月と10月の2回

【場 所】 相談窓口・居場所スペース「おとなりさん」

施設退所者のために居場所スペース「おとなりさん」を設置。利用者支援するための食料を整備し、相談がある子ども・若者たちに食料支援を行いました。また、3月に県内児童養護施設を退所する子供たち35人に「おとなり便」（一人暮らし支援食糧BOX）を送りました。

▼「孤立孤独対策の居場所づくり活動」に助成

【申請者】 『生きづらさカフェ』～ただの居場所～

【期 日】 令和7年4月～同8年3月

【場 所】 大江地域コミュニティセンター

病気や障害の有無にかかわらず、ひとりで生きづらさを抱えている方々の孤独や孤立を防ぎ、世代を超えた地域のつながりを構築することを目的に活動しています。その一環として、毎週土曜日に大江地域コミュニティセンターで「大人食堂」を開催。望まない孤独や孤立の状況にある方々が集う居場所を提供し、心のケアを支援する活動に取り組みました。

▼「児童養護施設等を退所した若者へのつながりを届ける生活応援事業」に助成

【申請者】 認定NPO法人ブリッジフォースマイル熊本

【期 日】 令和7年7月～同8年3月

児童養護施設等を退所しひとりで生活する若者たちに対し、居場所を提供し、週末はボランティアと共に夕食を囲むことで、経済的・心理的な支援を行いました。遠方や生活状況により居場所の利用が困難な若者にも寄り添った支援が届くよう生活用品や食品の発送を行い、等しく応援品を届けるなど「つながっている」ことを知らせることで、孤立の防止や誰ひとり取り残さない関りを継続していく活動に取り組みました。

▼自殺予防啓発のためのクリアファイル作成を助成

【申請者】 熊本いのちの電話

【期 日】 令和8年3月まで

熊本いのちの電話が、自殺予防のための啓発活動として開催している公開講演会、相談員養成講座などで参加者に配布する「いのちの電話」の相談電話番号を印刷したクリアファイル2500部の作成費を助成しまし

<p>た。熊本のこの電話は年間約1万件の相談電話に、90名のボランティアが年中無休で対応しています。</p>	
<p>▼児童養護施設等を巣立ちした若者などへ成人式の代わりに振袖での着付け・写真撮影をプレゼントする「KIMONOプロジェクト2026」に助成</p> <p>【申請者】 認定NPO法人トナリビト</p> <p>【期 日】 令和8年2月20日、21日</p> <p>【場 所】 相談窓口・居場所スペース「おとなりさん」、水前寺成趣園</p> <p>児童養護施設等を巣立ちして頑張っている若者や、家庭の事情で親を頼れない若者へ、成人式の代わりとして振袖での着付けや写真撮影などを無料でプレゼントし、人生の大切な節目を一緒にお祝いしました。</p>	
<p>▼「県内子ども地域食堂の食材購入」に助成</p> <p>【申請者】 熊本県こども食堂ネットワーク・NPO法人ひのくにスマイルプロジェクト(熊本県こども食堂応援ネット)</p> <p>【期 日】 令和8年3月末まで</p> <p>【場 所】 県内の子ども地域食堂125カ所</p> <p>県内の「子ども地域食堂」は、多くの世代が集う拠点となっており、物価高で経済的に困窮している家庭の子どもや高齢者まで様々な人たちの利用が続いています。保存ができる調味料などの購入費を助成しました。</p>	
<p>▼「熊本県地域こども食堂支援センターTSUDOU・NET」加盟の子ども地域食堂への食材購入に助成</p> <p>【申請者】 特定非営利活動法人 熊本県地域こども食堂支援センター TSUDOU・NET</p> <p>【期 日】 令和8年3月末まで</p> <p>【場 所】 県内の子ども地域食堂81カ所</p> <p>県内の子ども地域食堂の中間支援として学習機会の提供やつながりの構築、食材支援等を行っています。物価高騰が続く中、保存ができる食材の購入を支援し、運営する上での安全衛生などについても情報の提供をしました。</p>	
<p>▼「県下におけるネットワーク未加盟」の子ども地域食堂への食材購入に助成</p> <p>【申請者】 熊本県ひとり親家庭福祉協議会</p> <p>【期 日】 令和8年3月末まで</p> <p>【場 所】 県内の子ども地域食堂9カ所</p> <p>県内の「子ども地域食堂」は、多くの世代が集う拠点となっており、物価高で経済的に困窮している家庭の子どもや高齢者まで様々な人たちの利用が続いています。子ども食堂を運営するネットワーク団体未加盟の子ども地域食堂を対象に保存ができる調味料などの購入費を助成しました。</p>	

物品助成	
① 敬老の日「百歳到達者」に記念品贈呈など（第45回）：公1事業 敬老の日「百歳到達者」に記念品を贈り、長寿をお祝いしました。 合わせて千代の園酒造から預託を受けた清酒「百歳万歳」も贈呈。記念品の配送は熊日メディアコムや熊日物流販売、熊日販売センターの協力を得て、敬老の日前後に自宅または施設などへ配りました。	対象 968 人
② 郷土紙送料：公1事業 熊本県出身の青年海外協力隊員へ郷土紙電子版を提供しました。（通年） JICA熊本などの要請により、世界各地の発展途上国で農業や技術支援教育支援などを行っている隊員たちに、激励の気持ちを込めて郷土紙を電子版で提供しました。今期の派遣隊員は19人でした。	前期 19 人
③ 車いす贈呈：公1事業 天草教育事務所管内の小中学校25校に車いすを贈りました。熊本県肢体不自由児協会の要望を受けて平成16年度から毎年、県内の小中学校に贈っており、本年度で22回目。これまでの贈呈数は合計441台になりました。 10月22日、代表して天草市の本渡中で贈呈式を行いました。車いすは児童生徒が不慮の事故に遭った際や介護実習などにも使われています。	前期 20 台
④ 毛布・タオル贈呈：公1事業 ・県下の被災者へお見舞いとして毛布27枚を贈呈。 ・障がい者スポーツ大会などの参加賞としてタオル515本を贈呈。	前期 57 枚 前期 745 本
広報宣伝：公1事業	
市民、団体、企業の社会貢献活動を啓発、啓蒙するとともに、公益活動への関心を高めるために下記の媒体を使用し、活動内容を広く訴えました。 ・新聞広告の掲載、ラジオCM。熊本放送ご協力によるラジオ番組「善銀だより」での呼び掛け。 ・ホームページの充実、ポスターやリーフレット、募金箱等の配布。	
会報発行：公1事業 ・会報「善銀だより」の発行。	2000 部

2、 [会務の運営]

- ・ 総会、理事会、運営委員会等に関する事項

① 総会

- ・ 定時総会は令和7年6月12日に開催。

② 理事会

- ・ 定時理事会は2回開催しました。
令和7年5月23日 決算理事会
令和8年3月24日 予算理事会
- ・ 臨時理事会の開催は、定款14条のいずれかに該当する場合に開催。
(令和7年度は開催なし)

③ 運営委員会

- ・ 運営委員会は事業の効果的な推進を図ることを目的に、各種事業の整理・調整を行うため令和7年の5月23日、7月16日、9月17日、11月12日、12月10日、令和8年2月18日、3月24日の計7回開催しました。

④ 同種活動団体との情報交換

- 富山県善意銀行や中部善意銀行と情報交換や機関紙の交換を行い、活動の参考にしました。

3、 [その他]

① 1個人1団体に感謝状（9月）

- 「金銭預託」個人部門 大石高義さん(益城町)
- 「ボランティア活動」団体部門 ろごす腹話術くまもと(春風光太郎さん代表・熊本市)

② 支援学校文化作品展の審査

支援学校の生徒の人格と個性を尊重し、可能性を最大限に伸ばせるように、熊本県高等学校文化連盟特別支援学校専門部、熊本県特別支援学校長会、一般財団法人熊本公徳会とともに令和7年10月17日、「支援学校文化作品展」の審査を実施。優秀作品4点に熊本善意銀行賞を授与しました。

③ 障がい者福祉施設販売会（ほっと&ハートマーケット）の開催

障がい者福祉施設が作っている製品の販売会を熊本市上通町の「びぶれす広場」で一般財団法人熊本公徳会などとともに年3回開催。障がい者福祉施設の販売製品を多くの市民の方々に紹介することができました。

④ 肢体不自由児ふれあい写真展を共催

熊本県肢体不自由児協会が開催している「肢体不自由児ふれあい写真展（旧デジタル写真展）」を令和7年度も共催。県内の肢体不自由児を対象にデジタル写真を募集し、肢体不自由児の文化活動を促進しました。特別支援学校や熊本県総合福祉センター、希望する肢体不自由学級設置小中学校などでも巡回展示会を実施しました。

⑤ 預託の拡充

善意の輪を広げ、よりきめ細やかに熊本の社会貢献活動に寄与する目的で設けたサポーター制度「善銀パートナー」の参加団体は、13団体・事業所でした。このほか公益社団法人のメリット、優遇税制（平成25年9月12日に税額控除に係る証明書を取得）などをPRするとともに、企業・個人からの預託は新聞・ラジオのほかホームページ、機関紙、ポスター、リーフレットや募金箱等でも告知しました。

⑥ ボランティア団体等の拡充

ボランティア希望者は、当行のホームページに登録、社会福祉施設などで活動できるシステムとし、安定運用していきます。新規に2団体が登録し、現在20の団体・個人が年間を通じてボランティア奉仕活動を行いました。その活動を新聞やラジオ、ホームページで紹介し、新規活動者の拡充にも取り組みました。

令和7年度「物品の預託と払出」報告書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

令和7年度の使用済み切手を除く物品預託件数は71件となり、前年度(74件)より減少しました。新規預託者数(使用済み切手預託含む)は23個人、9団体でした。火災見舞いは前年度は22件でしたが、本年度は13件に減少しました。毛布の払出は27枚で前年度(57枚)に比べ、30枚の減少となりました。

預託者	品名	払出先
荒木雅子さん他1件	食品4箱	きらきら星レジデンスなど3施設へ
九州ラーメン党	ラーメン400杯	広安愛児園など4施設へ
熊本城稲荷神社・高橋稲荷神社	御神饌22箱	三気の家など4施設・団体へ
熊本日日新聞社	ミュージカル入場券90枚	熊本県ひとり親家庭福祉協議会など3団体へ
(株)興農園	花の球根2391球	しんせい学園など12施設へ
中央ゴルフ(株)	おもちゃなど357点	みどり園など11施設へ
千代の園酒造(株)	清酒「百歳万歳」637本	本年度の百歳到達者へ
NPO法人日本国際童謡館	コンサート招待券102枚	熊本県身体障害者福祉団体連合会など2団体へ
吉田忠志さん他3件	玄米・米100kg	くまもと支援の会など6施設・団体へ
山部広美さん	生花11束・野菜1箱	イエズスの聖心病院など3施設へ
ラレーヌ・アリス他4件	生活用品など8箱	きらきら星レジデンスなど5施設へ
音声ボランティアあそカナリアの会他18件	未使用はがき・書き損じはがき1245枚	交換・換金し福祉資金へ
米岡修一さん他11件	未使用切手569,463円分	交換・換金し福祉資金へ
預託者数117件(延べ177回)	使用済み切手40kg	換金し福祉資金へ
熊本善意銀行	毛布27枚	火災見舞いとして13件

令和7年度「ボランティア奉仕」報告書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

令和7年度のボランティア登録数は20団体・個人です。活動回数は238回で、前年より31回の増となりました。

預託者名	ボランティアの種類	集計	奉仕先
さくらば会(熊本市)	演芸	6	たくまの里など
ボランティアグループ隣保組(熊本市)		4	デイサービスセンター福まる道場など
熊本民踊会(熊本市)		3	るり苑など
ボランティアグループ和会(熊本市)		3	ツクイ熊本長嶺デイサービスなど
レビューチーム風(熊本市)		2	学研ココファン上水前寺など
熊本さわやかハイヤ倶楽部(熊本市)		1	シニアハウスにしはら翔裕園
さつき倶楽部(熊本市)	演奏	141	みつぐ苑など
スマイリー健&アロハ・スターハワイアンズ(熊本市)		10	グループホームこせんなど
みゆき&オートルズ(上益城郡)		6	コスモスファミリー熊本など
ハレルヤ笑いヨガくらぶ(熊本市)	健康体操	8	阿房宮など
ろごす腹話術くまもと(熊本市)	腹話術	6	サンあさひのなど
柏原幹治(熊本市)	相撲甚句など	4	笑顔の広場水前寺デイサービスなど
KARA・KARA(熊本市)	合唱	4	デイサービスひまわりなど
明日香会(熊本市)	大道芸	2	あおぞらの里西原デイサービスセンターなど
田中知恵子(熊本市)	使用済み切手整理	20	換金のための仕分け作業
山村久子(熊本市)		9	
森病院患者有志(熊本市)		7	
匿名(熊本市)		2	
18件		238	